

請願第1号

請願書

紹介議員

平野謙

## 24 時間利用可能な自動体外式除細動器（AED）の普及・啓発を求める請願

心原性による突然死は、1年間で約9.1万人に及ぶとされ、これは1日に約250人が亡くなっている計算になります。その主な原因の多くは「心室細動」と呼ばれるもので、この状態への迅速な対応が救命の鍵となります。心室細動に対しては、早急な心肺蘇生法の実施と自動体外式除細動器（以下「AED」という。）による除細動が特に重要であり、これにより傷病者の救命率を大きく向上させることが可能です。

沼津市においては、「沼津市AEDステーション登録制度」に登録されているAEDを周知するための取組が行われています。しかしながら、市民や沼津市を訪れる人々の安心・安全をより一層確保し、生命や財産を守る観点から、24時間利用可能なAEDの設置数を増やすことが極めて重要であると考えます。また、近隣の三島市では市の施策としてコンビニエンスストア等にAEDを設置する取組が実施されており、実際に市民による救命事例も報告されています。これらの事例は、24時間利用可能なAEDの設置が地域社会における救命効果を高めることを強く示しています。

以上の理由から、以下の事項を請願いたします。

- 1 24時間利用可能なAEDの設置を増やすこと
- 2 24時間利用可能なAEDの設置場所に関する周知を徹底すること
- 3 市民および事業者に対して、AEDの使用方法に関する啓発活動を強化すること

令和7年1月22日

請願者

外 62 名